

ノーベル平和賞受賞者カイラシュ・サティヤルティ氏の活動を描いたドキュメンタリー映画から学ぶ

『The Price of Free』上映会 & トークイベント

日本語
字幕付き



Image tweeted by Kailash Satyarthi

日時 2019年3月10日（日）16時～19時（開場15時30分）
会場 沖縄県立図書館 3階ホール（カフーナ旭橋A街区ビル）
※ゆいレール旭橋駅と那覇バスターミナルと直結
参加費 無料

プログラム

15:30～ 開場
16:00～ 開会
・主催者あいさつ
・映画の背景と児童労働について

16:20～ 『The Price of Free』上映

17:50～ 感想共有

18:05～ 休憩

18:15～ トーク「日本の児童労働を考える」

本村 真（琉球大学 教授・子どもの居場所学生ボランティアセンター センター長）

岩附 由香（特定非営利活動法人ACE 代表）

司会 平良 斗星（公益財団法人みらいファンド沖縄 副代表理事）

19:00 閉会

★ 申込方法：「参加申込フォーム」より
お申し込みください。→

<http://acejapan.org/form20190310>

★申込締切：2019年3月8日（金）

※満席になり次第締め切ります。（定員：120名）



共催：公益財団法人みらいファンド沖縄・特定非営利活動法人ACE

映画『The Price of Free』（ザ・プライス・オブ・フリー）

現在、世界の子どもの10人の1人にあたる1億5200万人が児童労働に従事しています。この映画は、サティアルティ氏が児童労働の現場からどのように子どもたちを救出し、グローバルなムーブメントを起こしたかを描いています。子どもが「奴隷」のような状況で働かされている現実を私たちに突きつけ、私たちに何ができるのかを問いかけています。

監督：Derek Doneen

制作：アメリカ

上映時間：1時間32分（日本語字幕付き）

受賞：サンダンス映画祭 USドキュメンタリー部門グランプリ

カイラシュ・サティアルティ氏

「カイラシュ・サティアルティ子ども財団」創設者

「児童労働に反対するグローバルマーチ」名誉代表

サティアルティ氏は、約40年にわたって子どもの権利のために活動しており、これまでに過酷な労働から解放した子どもの数は8万7000人以上になります。

「子ども・若者への抑圧に対して、およびすべての子どもに教育の権利を保障するための闘い」についての功績が認められ、2014年にノーベル平和賞を受賞しました。その後、カイラシュ・サティアルティ子ども財団を創設し、

「すべての子どもが子どもらしく生きる」ための活動を展開しています。児童労働に反対するグローバルマーチ、教育のためのグローバル・キャンペーン、グッド・ウィーブ インターナショナルの創始者でもあります。



公益財団法人未来ファンド沖縄

市民からの寄付金を集め助成する、いわゆる「市民コミュニティ財団」寄付と助成という視点から地域の課題解決の結節点を目指しています。

財団で開発している「沖縄式地域円卓会議」は、社会課題解決の手法として全国的に注目を浴びています。会議開催はすでに72回を数え、さらにここ1年では県外への移転事業が5カ所。地域の困りごとを社会課題として共有するコレクティブ・インパクトの基盤となることを期待しています。

〒903-0824 沖縄県那覇市首里池端町34

2Fタイフーンfm内

TEL: 098-884-1123 FAX: 098-882-2400

URL: <https://miraifund.org/>

特定非営利活動法人ACE

ACEは子ども・若者が自分の意志で人生や社会を築ける世界を作るため、子ども・若者の権利を奪う社会課題を解決するCSO（市民社会組織）です。世界で子どもの権利を奪う過酷な児童労働につく子どもは1億5200万人。ACEは政府、企業、市民、コミュニティとの対話、連携を軸にインドのコットン産業、ガーナのカカオ産業の児童労働に取り組むほか、アドボカシー活動を通じて国連持続可能な開発目標（SDGs）でも掲げられている「2025年までにあらゆる形態の児童労働を終わらせる」ことを目標に活動しています。

日本の児童労働を撤廃・予防するために、実態調査やリーフレット「あなたのアルバイトは、だいじょうぶ」の配布なども行っています。

イベントに関するお問合わせ先

〒110-0015 東京都台東区東上野1-6-4 あつきビル3F

TEL: 03-3835-7555 FAX: 03-3835-7601

Email: advocacy@acejapan.org

URL: www.acejapan.org